

夫婦円満は商売繁盛のもと!?

# 11月22日は“いい夫婦の日”

コラム

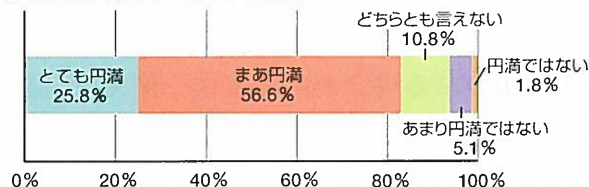


松下幸之助氏は代理店契約を結ぶ時に、夫婦仲が良いことを条件にしていたといいます。夫婦仲が良いということはお互いが幸せであるだけでなく、周りからも信用され、仕事をする上でもプラスに働くようです。

## 「夫婦円満だと思う」が8割強

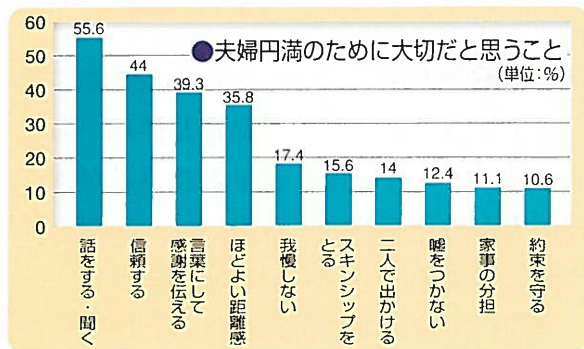
毎年「いい夫婦の日」(11月22日)にちなんでアンケート調査が実施されています。昨年の結果を見ると、『今夫婦円満か』の問いに対し「とても円満」と「まあ円満」を合わせて82.4%。約8割の夫婦が円満と回答しています。

### ●夫婦関係は今円満だと思いますか



## 夫婦円満の秘訣は「会話」にある!

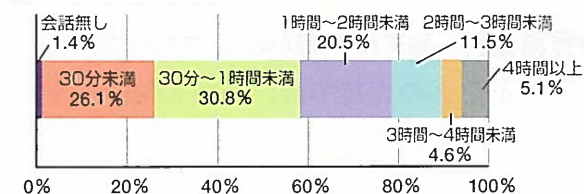
『夫婦円満の秘訣』のトップは「話をする・聞く」。プレゼントなどよりも、まずはコミュニケーションが大事なようです。日頃を振り返って、当てはまる項目をチェックしてみましょう。



## 会話時間、休日は平日の1~2割増し

そこで、平日の会話時間を見てみると「30分~1時間未満」が最も多く、休日は平日より1~2割程度増えるという結果でした。また、会話時間が長いほど愛情度合いも高くなる傾向があるとのデータもあるようです。

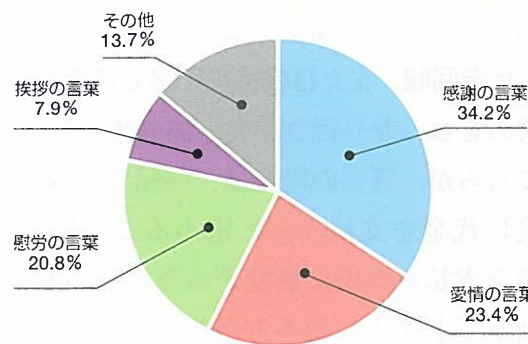
### ●平日の夫婦の会話時間



## 一番の愛情表現は「ありがとう」

『最も愛情を感じる言葉』は“ありがとう”。“おいしい”などの「感謝の言葉」で34.2%でした。“ありがとう”の一言で十分愛情が伝わるようです。年代別で見ると、年代が上がるにつれ“大丈夫?”“お疲れ様”など「慰労の言葉」の割合が増え、“愛している”など「愛情の言葉」の割合が減る傾向があるようです。

### ●最も愛情を感じる言葉



アンケート出典:「いい夫婦の日」をすすめる会

## 【今月のことば】決断を急げ、何もせずにぐずぐずしているのが、いちばん悪い

石田退三 (元トヨタ自動車社長)

労使紛争の収束、設備・工程の合理化推進、自己開発技術による乗用車量産体制の確立など、戦後のトヨタ自動車を建て直し、「トヨタ中興の祖」と呼ばれる。トヨタが危機の際、累積赤字が蓄積し銀行に融資を断られた経験から、「自分の城は自分で守れ」と、内部留保を増やして自前で必要な機械などを買うという経営を行った。この方針が受け継がれ、トヨタは内部留保を多く持つ、優良な財務体質の企業となった。この言葉は、「ビジネスにおいては、素早い決断と、素早い行動が大切である」ということであろう。